

2020年12月 4 日

会 社 名 株式会社アドバンスト・メディア
(コード番号：3773 東証マザーズ)

住 所 東京都豊島区東池袋3-1-1
サンシャイン60 42F

代 表 者 代表取締役 鈴木清幸

問合せ先 取締役経営推進本部長 立松克己

電話番号 03-5958-1031

＜マザーズ＞ 投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

■開催状況

開催方法：動画配信

配信日時：2020年11月11日（水）以降

説明会資料名：「株式会社アドバンスト・メディア2021年3月期第2四半期決算説明会資料」

【添付資料】

1. 投資説明会において使用した資料



株式会社アドバンスト・メディア

2021年3月期第2四半期

決算説明資料

2020年11月11日



見通しに関する注意事項

- 本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。
- その情報の正確性を保証するものではありません。市場環境等の様々な要因等により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。



1. 業績の概況

常務取締役 経営推進本部長
立松 克己



1-1. 決算ハイライト

売上高 1,869百万円 17.2%減収

- ✓ BSR1（第一の成長エンジン）において、各事業部でストック比率が向上し、サブスクリプションサービスの導入が進んだものの、医療事業部での医療機関との商談機会の激減により、また、CTI事業部での前年同期の大型のライセンス収入獲得の影響も加わり前期比11.8%減収
- ✓ BSR2（第二の成長エンジン）において、子会社のRixioが建設現場への常駐派遣にビジネスを特化したことと、前期連結グループであったグラモの売上計上が無くなったことなどにより前期比37.8%減収

営業利益 88百万円 68.0%減益

- ✓ VoXT事業部が利益体質を大幅に向上させ、かつ、連結グループであった株式会社グラモの損失計上が無くなったものの、粗利益率の高い医療事業部やCTI事業部の減収が移転によるオフィスコスト増と事業拡大のための人件費増をカバーしきれず、前年同期比で減益

経常利益・当期純利益 減益

- ✓ 営業利益の減益が影響し減益

1-2. 連結損益計算書

単位：百万円

	2021年3月期 第2四半期		2020年3月期 第2四半期		対前年増減	
					金額	比率
売上高	1,869	100.0%	2,257	100.0%	-388	-17.2%
原価	564	30.2%	724	32.0%	-160	-22.1%
売上総利益	1,305	69.8%	1,533	67.9%	-228	-14.9%
販売管理費	1,216	65.1%	1,255	55.6%	-39	-3.1%
営業利益	88	4.7%	277	12.3%	-189	-68.2%
経常利益	95	5.1%	265	11.7%	-170	-64.2%
親会社に帰属する 四半期純利益	93	5.0%	214	9.5%	-121	-56.5%

1-3. 各指標の推移

単位：百万円

	2019年3月期 第2四半期	2019年3月期	2020年3月期 第2四半期	2020年3月期	2021年3月期 第2四半期
売上高	1,716	4,256	2,257	4,747	1,869
(前期比)	20.5%	15.6%	31.5%	11.5%	-17.2%
売上総利益	1,221	3,016	1,533	3,256	1,305
(売上高比率)	71.2%	70.9%	67.9%	68.6%	69.8%
販売管理費	1,092	2,292	1,255	2,561	1,216
(売上高比率)	63.6%	53.9%	55.6%	53.9%	65.0%
営業利益	129	724	277	695	88
(売上高比率)	7.5%	17.0%	12.3%	14.6%	4.7%

1-4. 分野別の実績①

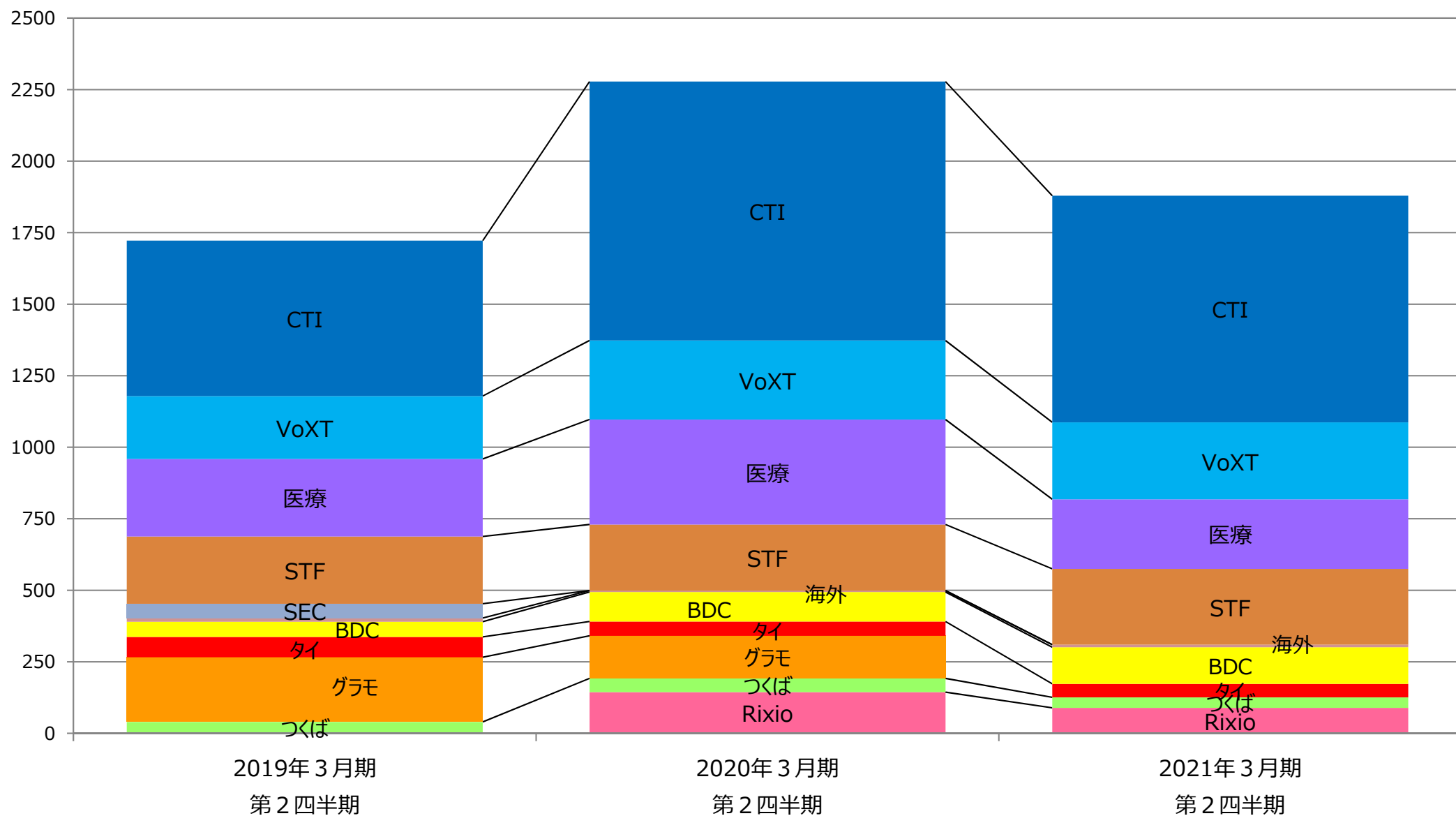
単位：百万円

		2021年3月期 第2四半期		2020年3月期 第2四半期		対前年増減		
						金額	比率	
B S R 1	CTI事業部	792	42.4%	905	40.1%	-113	-12.5%	
	VoXT事業部	269	14.4%	276	12.2%	-7	-2.5%	
	医療事業部	243	13.0%	367	16.3%	-124	-33.8%	
	STF事業部	265	14.2%	231	10.2%	34	14.7%	
	合計	1,571	84.1%	1,782	79.0%	-211	-11.8%	
B S R 2	海外事業部	9	0.5%	5	0.2%	4	80.0%	
	ビジネス開発センター	128	6.8%	103	4.6%	25	24.3%	
	連結 子会社	AMIVOICE THAI	47	2.5%	50	2.2%	-3	-6.0%
		グラモ	—	—	149	6.6%	—	—
		速記センターつくば	37	2.0%	48	2.1%	-11	-22.9%
		Rixio	89	4.8%	144	6.4%	-55	-38.2%
	合計	312	16.7%	502	22.2%	-190	-37.8%	
連結調整		-18	-1.0%	-29	-1.3%	—	—	
合計		1,869	100.0%	2,257	100.0%	-388	-17.2%	

1-5. 分野別の実績②

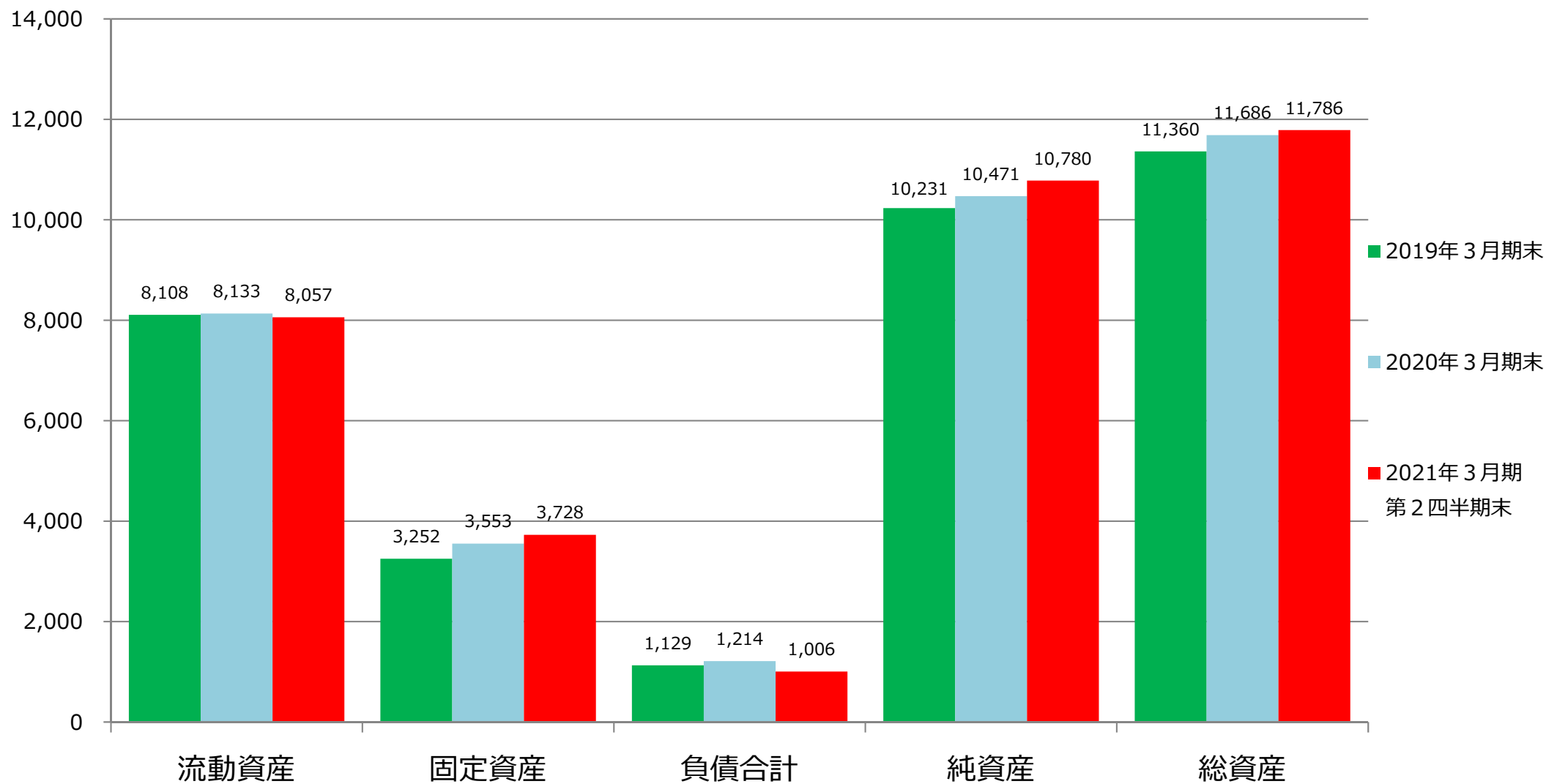
		増収増益	増収減益	減収増益	減収減益
CTI事業部					◎
VoXT事業部				◎	
医療事業部					◎
STF事業部		◎			
BSR 1					◎
海外事業部		◎（赤字縮小）			
ビジネス開発センター			◎		
連結子会社	AMIVOICE THAI				◎
	速記センターつくば			◎	
	Rixio				◎
BSR 2				◎	
AMIグループ°					◎

1-6. 分野別の実績③



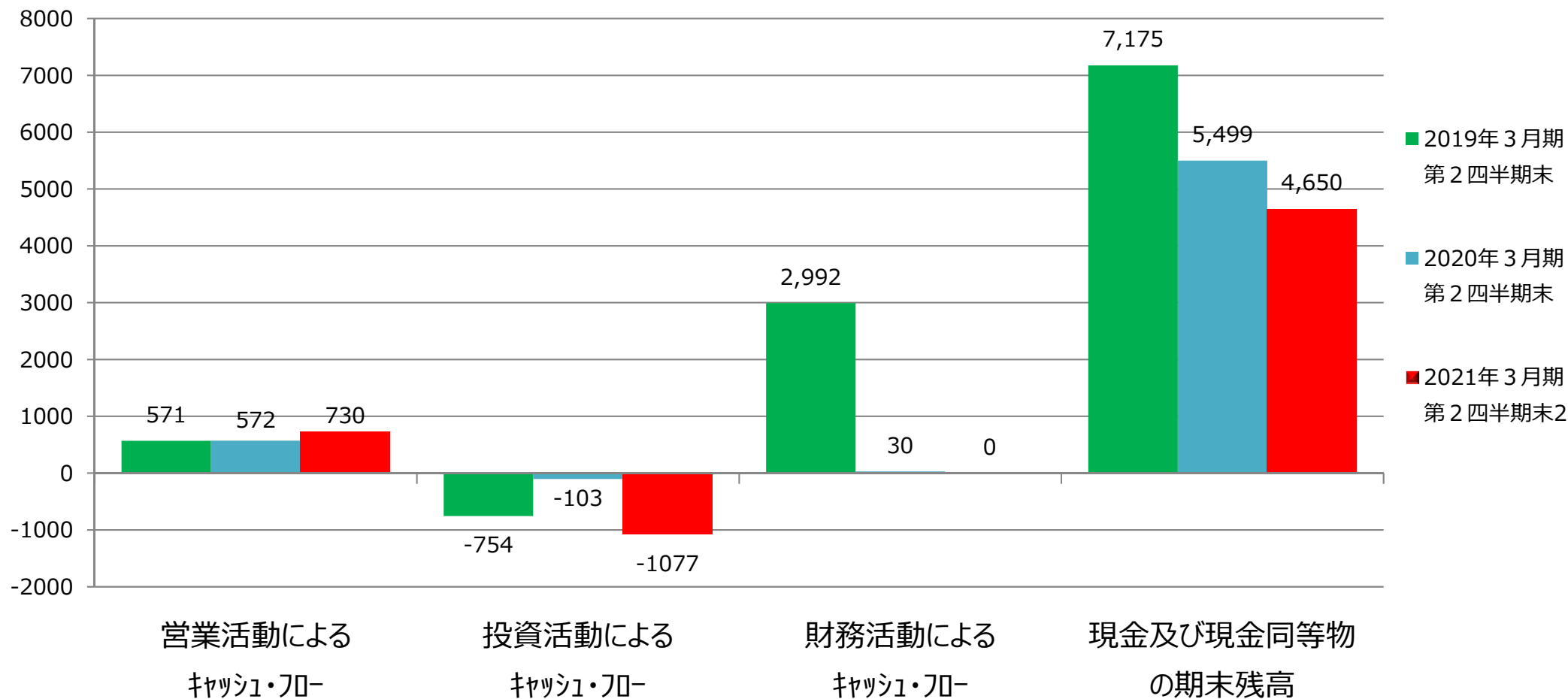
1-7. 連結貸借対照表

単位：百万円



1-8. キャッシュフロー計算書

単位：百万円



増減の要因

- 投資活動：定期預金の預入による支出1,197百万円増
- 財務活動：短期・長期の借入れや返済が無くなる

1-9. 2021年3月期連結業績予想

売上高5,200百万円、営業利益900百万円

- 第2四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症による商談延期が発生し、受注や納品が一部遅延
- 売上高、営業利益が当初計画および前年同期を下回り推移しているものの、第3・4四半期に向けて案件が進捗していることなどから、前期と比較し第3・4四半期の売上高と営業利益の増大を見込んでいる

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
業績予想数値	5,200	900	880	780	42.63円
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	4,747	695	815	692	37.87円

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。



2. 事業展開の概要

代表取締役会長兼社長
鈴木 清幸



2-1. 事業拡大の取り組み実績

注) 連結調整前

(BSR 1) 第一の成長エンジン



CTI事業 / VoXT事業
医療事業 / STF事業

売上高

1,571百万円
前期比 11.8%減

営業
利益

210百万円
前期比 55.0%減

(BSR 2) 第二の成長エンジン



海外事業/ BDC/ AMIVOICE THAI
速記センターつくば/Rixio

売上高

312百万円
前期比 37.8%減

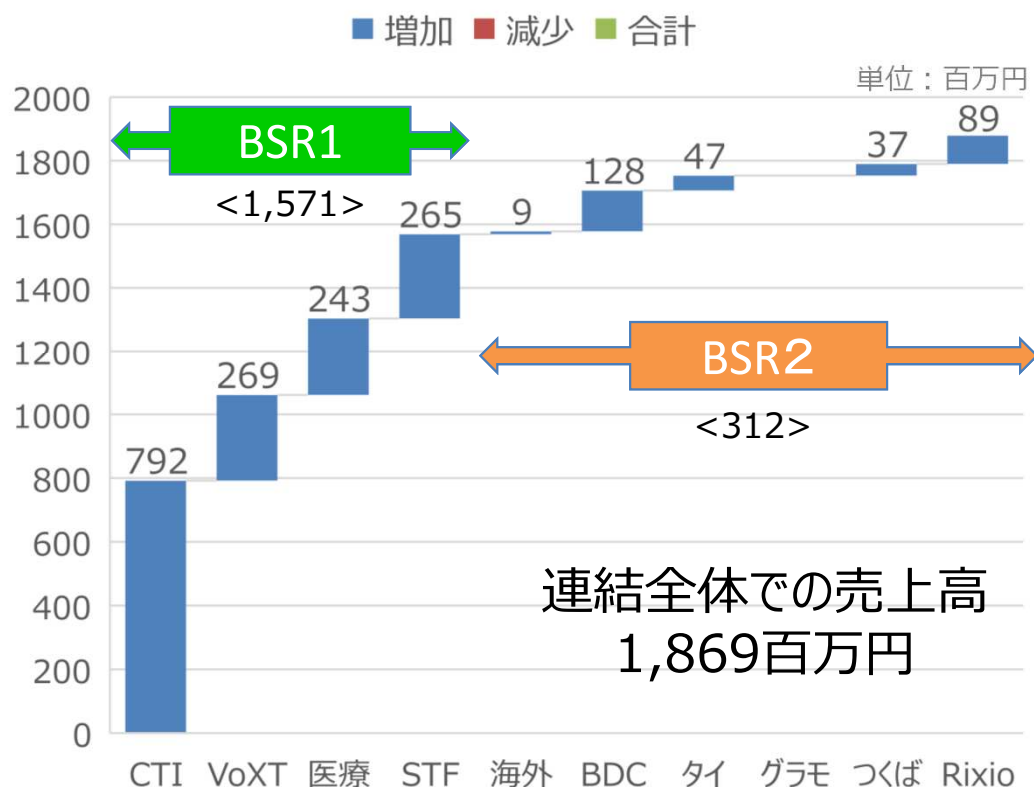
営業
利益

-127百万円
赤字幅縮小

**BSR 1でサブスクリプションサービスの導入が進んだものの
新型コロナウイルス感染症の影響から受注や納入が一部遅延**

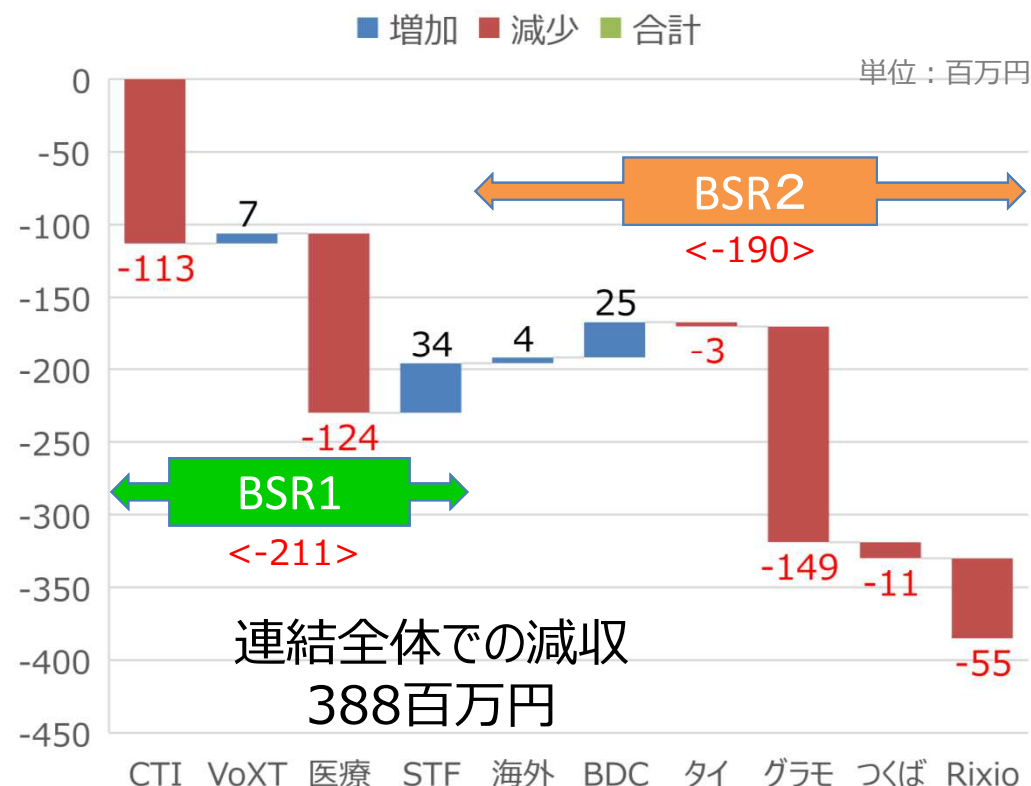
2-2. 売上高の減収分析

分野別の売上高（第2四半期累計）



分野別の売上高の対前期比

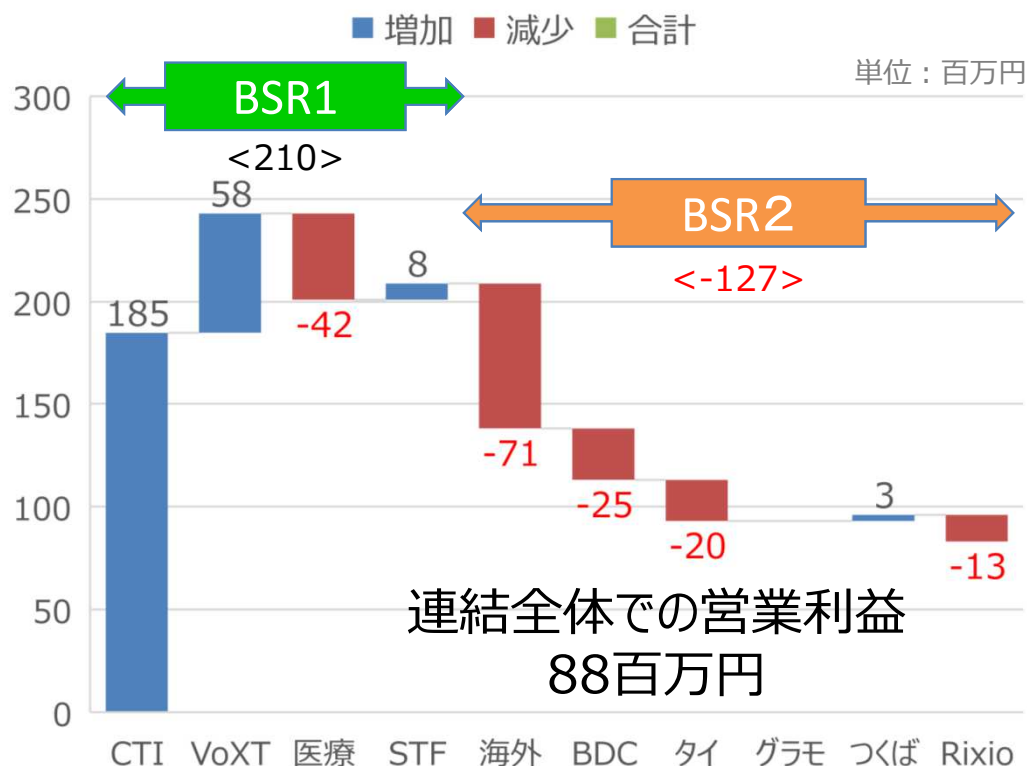
注) 連結調整前



医療事業部での医療機関との商談機会の激減
CTI事業部での前年同期の大型のライセンス収入獲得の影響に加え
グラモが連結対象から外れたため減収

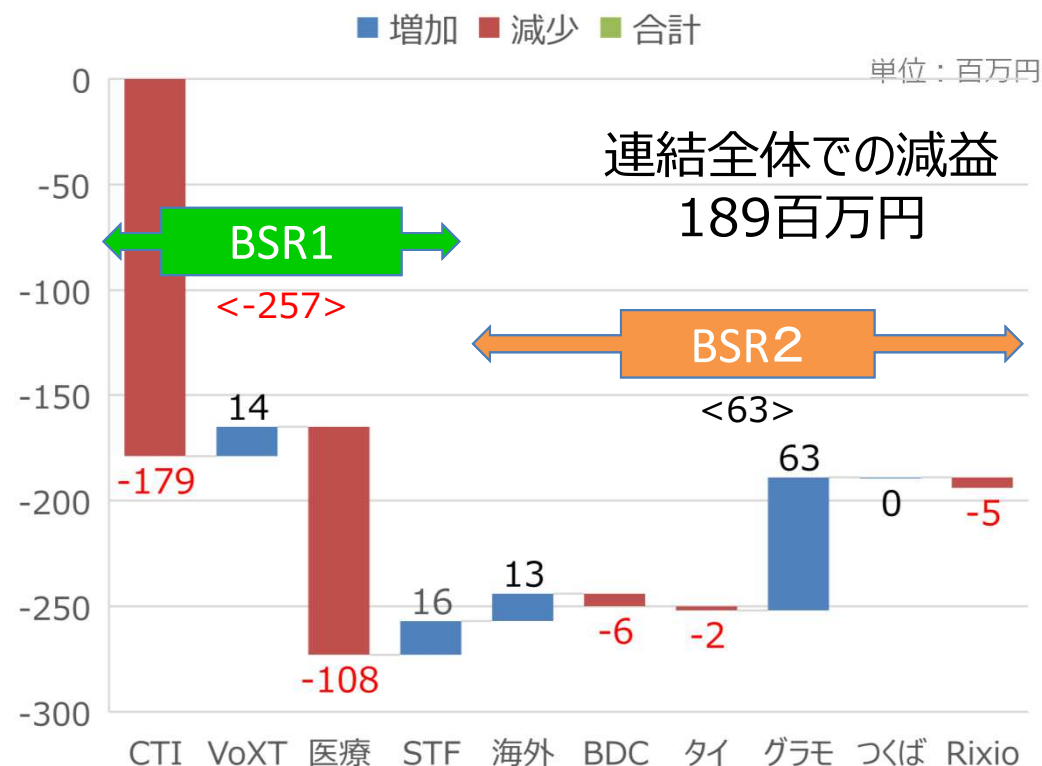
2-3. 営業利益の減益分析

分野別の営業利益（第2四半期累計）



分野別の営業利益の対前期比

注) 連結調整前



グラモが連結対象から外れたものの粗利益率の高い医療事業部やCTI事業部の減収が移転によるオフィスコスト増と事業拡大のための人件費増をカバーしきれず減益

2-4. Q2とQ1の実績の比較

Q2・連結全体

売上高

1,006百万円
1 Q対比 16.5%増

営業利益

112百万円
—

Q1・連結全体

売上高

863百万円
—

営業利益

-22百万円
—

Q2・単体

売上高

918百万円
1 Q対比 15.7%増

営業利益

108百万円
1 Q対比 1,700%増

Q1・単体

売上高

794百万円
—

営業利益

6百万円
—

**Q2ではフロービジネスが持ち直しサブスクリプションサービスの導入が進む
後半6カ月で通期の目標値に到達する可能性を得る**

2-5. 切り拓いてきた音声認識市場

※2020年9月現在

自治体・民間 累計579施設

- 議会・一般会議議事録作成
- 講義、講演、インタビュー録作成
- クラウド文字起こしサービス

14,011施設(41,387ライセンス)

- 放射線／病理画像レポート
- 電子カルテ向け音声入力
・病院 ・診療所 ・歯科クリニック
- 調剤薬局向け薬歴作成
- ワークシェアリングサービス

294社(19,939ライセンス)

- ボイス検査ソリューション
- 仕上げ検査・配筋検査・写真管理

5,306ライセンス

- ハンズフリー・アイズフリー操作
- ボイスピッキング
- データ入出力、記録
- 作業報告、点検、結果入力



343社(44,424ライセンス)

- 次世代コールセンタソリューション
・オペレータ能力UP
・リアルタイムモニタリング
・通話録音の検索と見える化

45社

- コンシューマ向けクラウドサービス
- コンシューマスタンドアロンアプリ
- 対話エージェント

702社

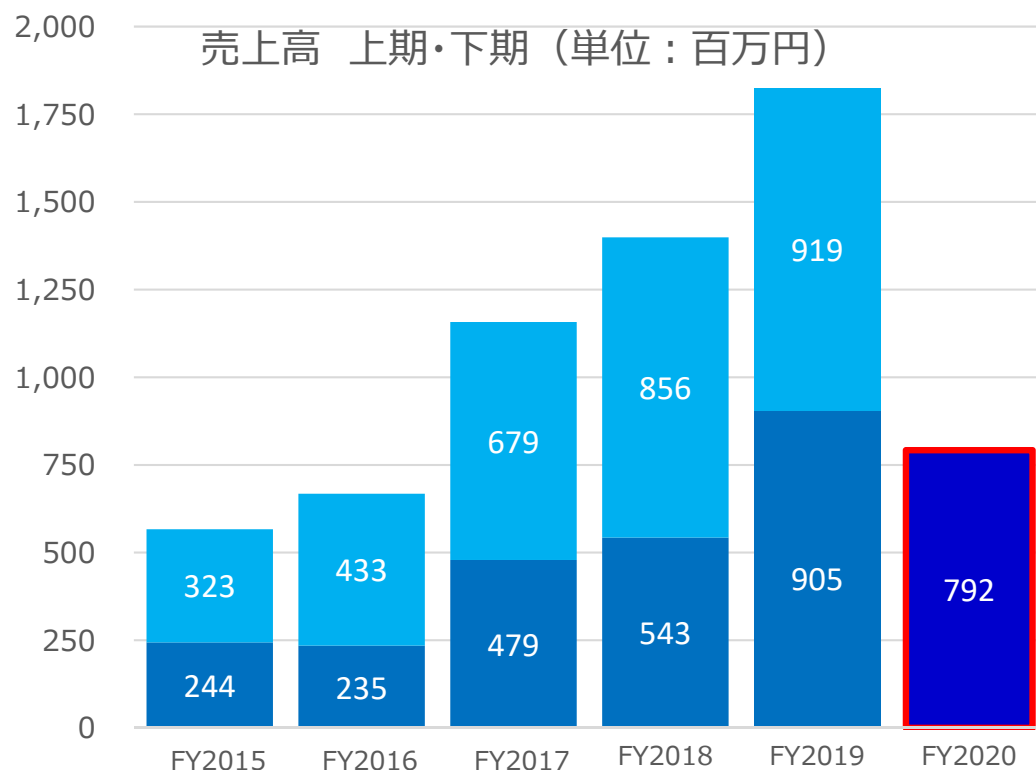
- AmiVoice Cloud Platform
- 音声認識開発キット (SDK)

577社

- 法人向け営業日報入力
- 法人向けクラウドサービス
- 接客・対面会話の見える化ソリューション

2-6. CTI事業部 (BSR 1)

- コンタクトセンター向けAI音声認識ソリューション「**AmiVoice® Communication Suite3**」を、新型コロナウイルスの感染拡大防止の施策等として在宅勤務でのコンタクトセンターへ活用する提案を進める
- アマゾン ウェブ サービス ジャパンのクラウド型コンタクトセンターサービス「Amazon Connect」向けに、スピーディーかつ低コストに音声認識機能の実装が可能なAI音声認識API「**AmiVoice® TextStream for Amazon Connect**」の提供を開始（ストック比率 前期末32.6%→今期上半期56.8%）

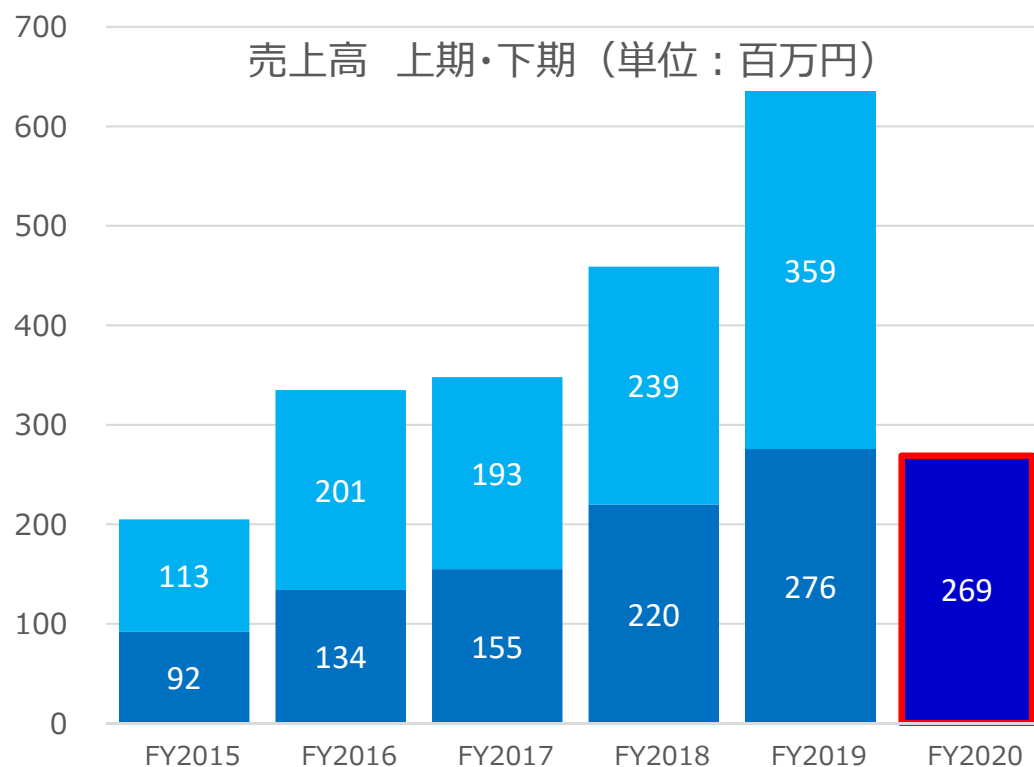


◆ 在宅コールセンターでの活用イメージ

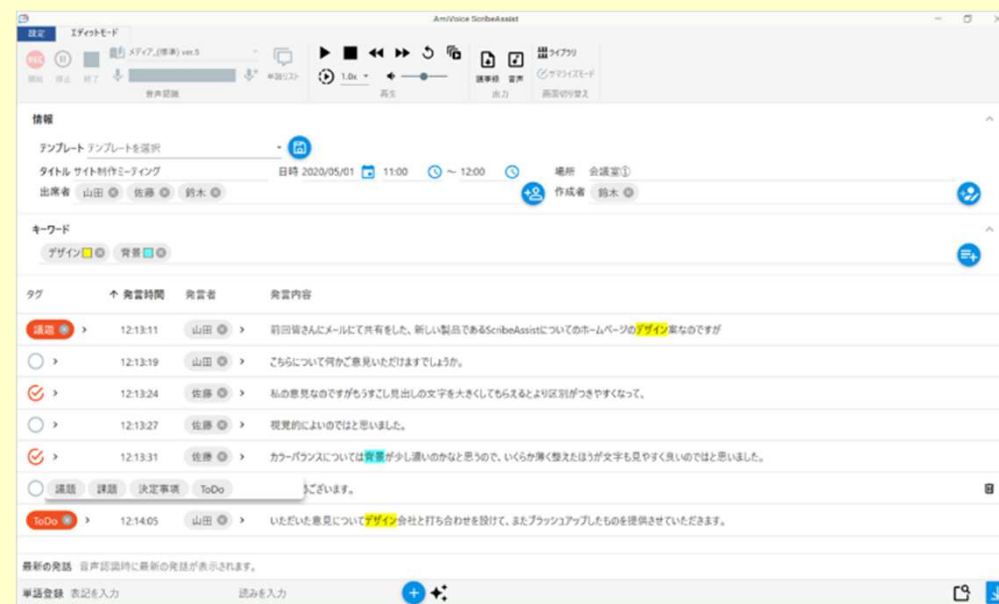


2-7. VoXT事業部 (BSR 1)

- AI音声認識**AmiVoice®**を活用した議事録作成支援システム「**AmiVoice® MinutesWriter**」、サブスクリプションサービス「**AmiVoice® ProVoXT**」が、自治体への導入累計数で250件以上となる
- 新型コロナウイルスの感染防止を背景として、オンラインでの会議や商談、会見等が広がる中で、Zoom、Teamsなどのオンラインツールに依存せずに利用可能な文字起こし支援アプリケーション「**AmiVoice® ScribeAssist**」の販売を開始（ストック比率 前期末42.4%→今期上半期59.8%）

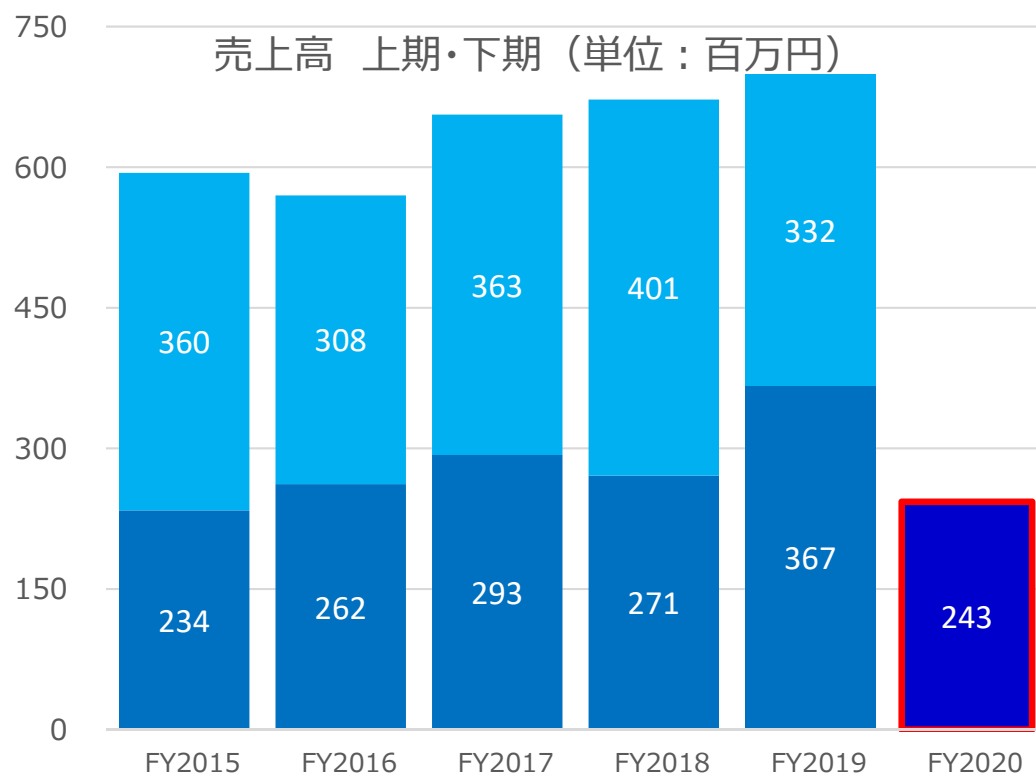


◆ AmiVoice® ScribeAssistの画面イメージ

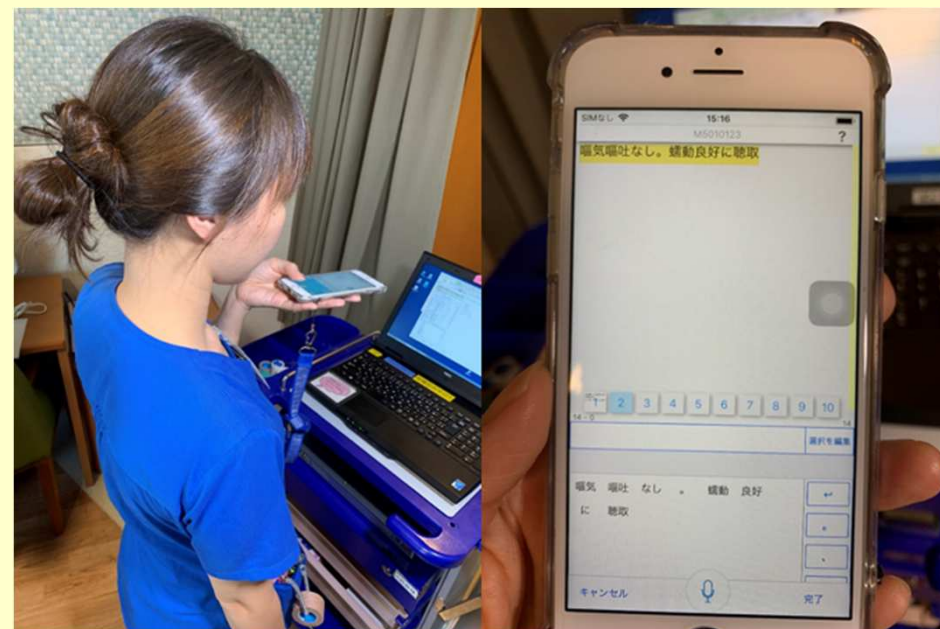


2-8. 医療事業部（BSR 1）

- 新型コロナウイルス感染症に起因する医療機関における新たな需要に対して、AI音声入力ソフト「**AmiVoice® Ex7**」の機能強化、及び、AI音声認識**AmiVoice®**を活用した新たな製品・サービスを企画し開発を進める
- 病院における働き方改革の浸透に伴い、AI音声認識**AmiVoice®**を活用し、効率的に入力業務や書類作成等を行う需要は引き続き強いものの、新型コロナウイルス感染症の影響から医療機関への営業活動が制限される（**ストック比率 前期末20.7%→今期上半期32.4%**）

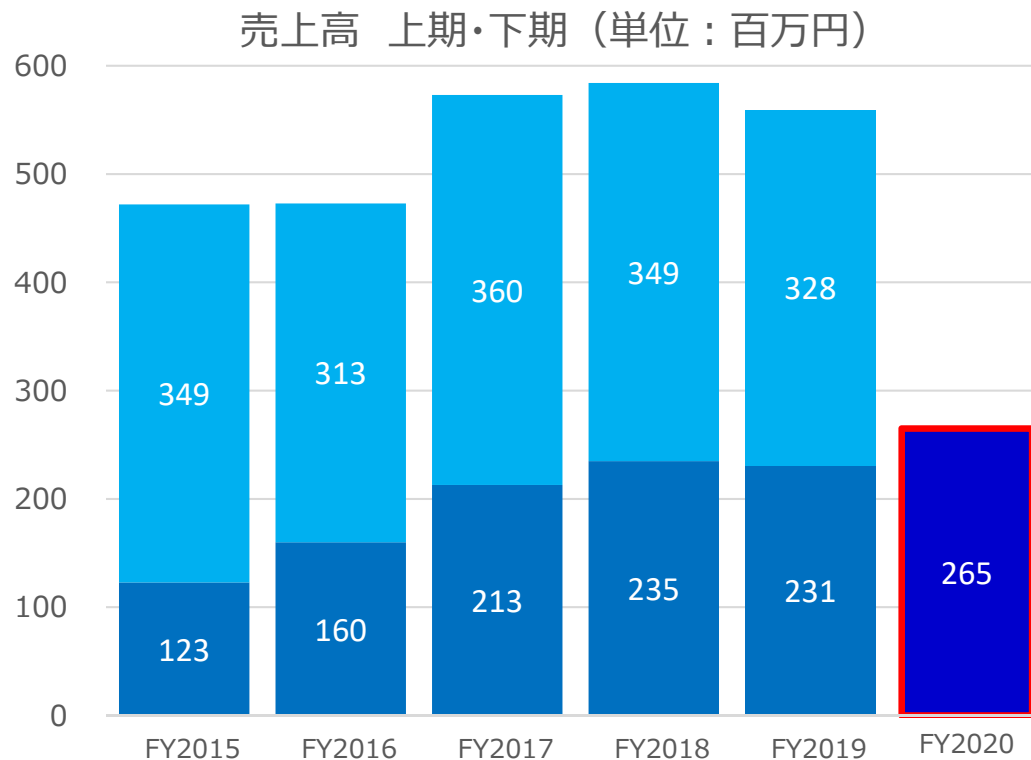


◆ 医療機関における音声入力使用イメージ



2-9. STF事業部 (BSR 1)

- AI音声認識**AmiVoice®**が、株式会社十六銀行の面談記録作成を目的とした音声認識スマートフォンアプリに、また、音声認識**AmiVoice®**のAPIによる「**AmiVoice® Cloud Platform (ACP)**」連携が、株式会社TBSテレビが開発した文字起こしエディタ「もじこ」に採用
- 汎用ACPに加え、医療ACP、金融向け業務報告ACP、保険向け業務報告ACP、製薬向け業務報告ACP、会議・議事録ACPの5つの領域特化型エンジンをリリース
- ACPに双方向型のディープラーニング技術「Bi-LSTM (Bidirectional Long Short-Term Memory)」を実装しエラー改善率が最大で25% (当社調べ) となり、自然発話を中心とした認識率が大幅に向上
- **(ストック比率 前期末49.4%→今期上半期57.8%)**



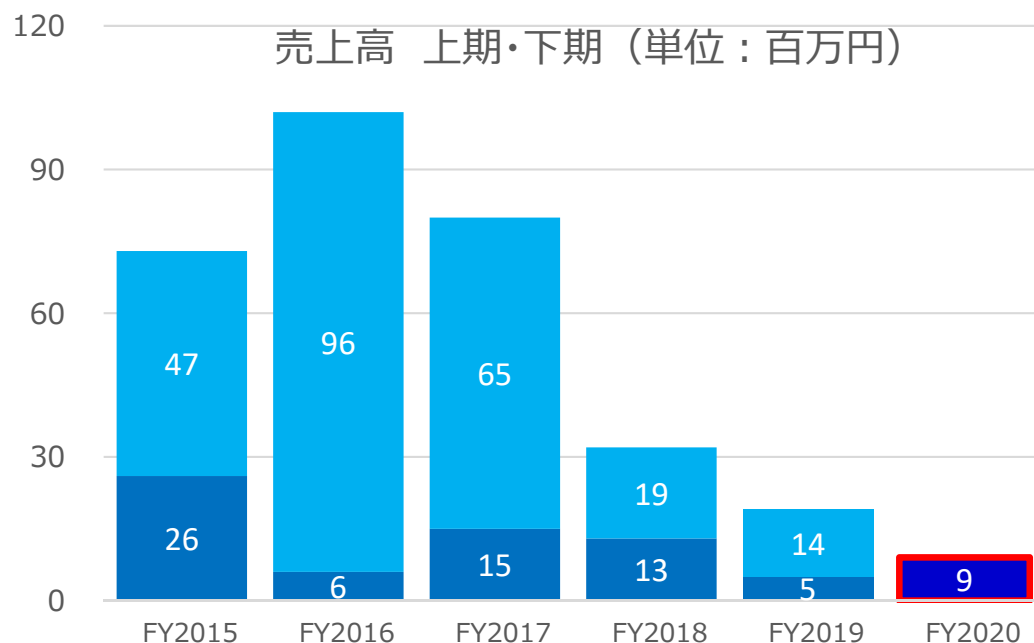
◆ **AmiVoice® Cloud Platform (ACP)**



2-10. BSR 2 ①

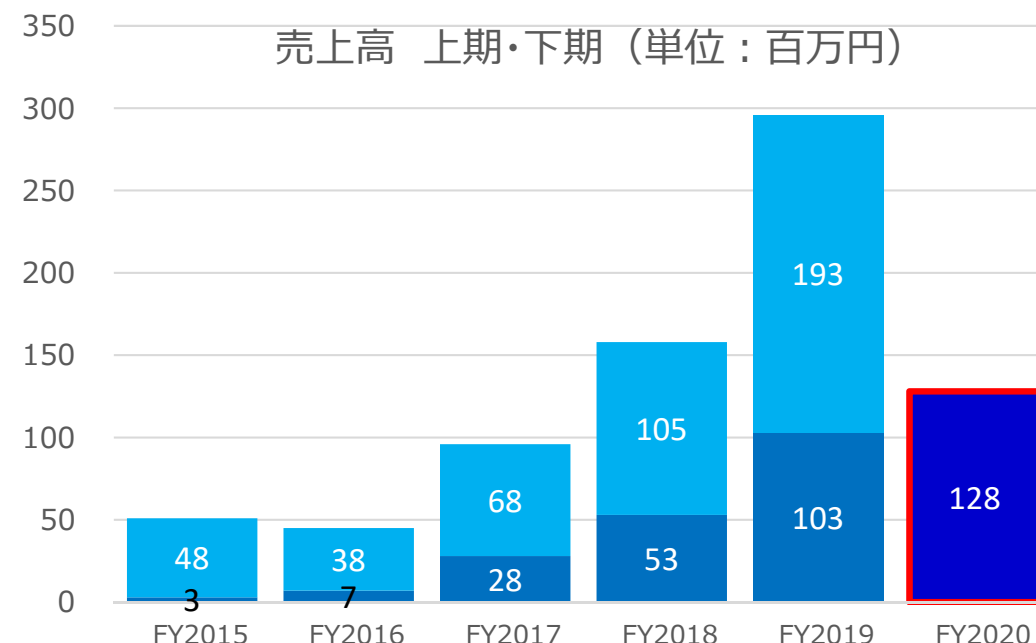
海外事業部

- 中国語版AI音声認識**AmiVoice**® エンジンのさらなる認識精度向上やコールセンターに続く新しい分野への事業開発を進める



ビジネス開発センター

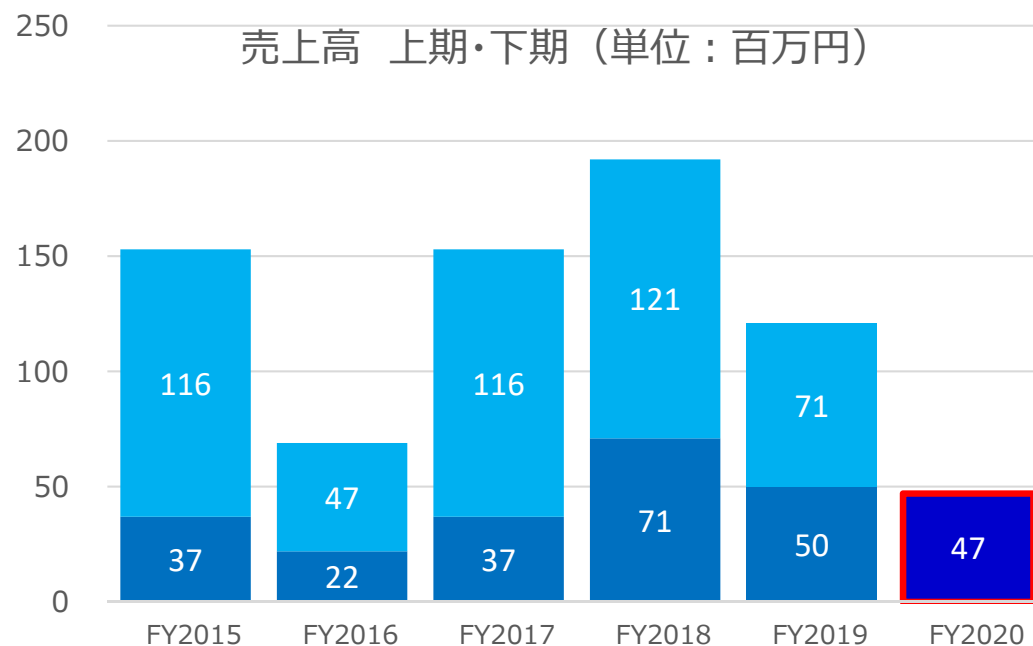
- 建設業界向け建築工程管理のプラットフォームサービスに、内覧会のペーパーレス化・スマート化を進めるスマート内覧会運営アプリ「**AmiVoice**® e-内覧」の開発を進める
- 子会社のRixioと連携し「**AmiVoice**® スーパーインスペクションプラットフォーム (SIP)」を活用した人材サービスの導入を進める



2-11. BSR 2 ②

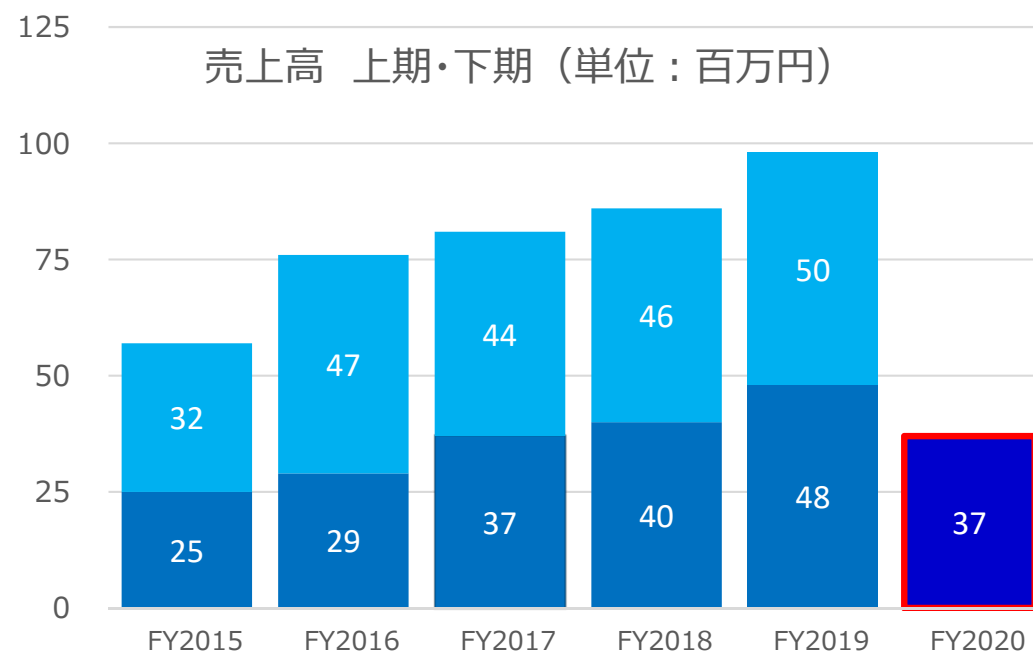
連結子会社（AMIVOICE THAI）

- 主要顧客に対する案件獲得を進める



連結子会社（つくば）

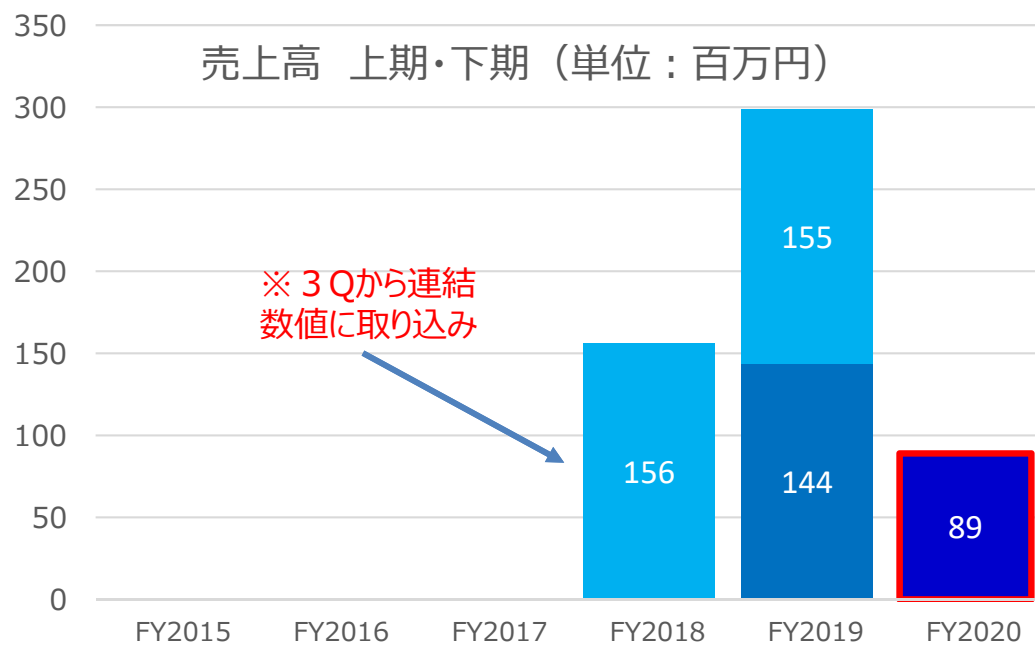
- 自治体向け・裁判所向け・民間向け案件の受注獲得等を進める



2-12. BSR 2 ③

連結子会社（Rixio）

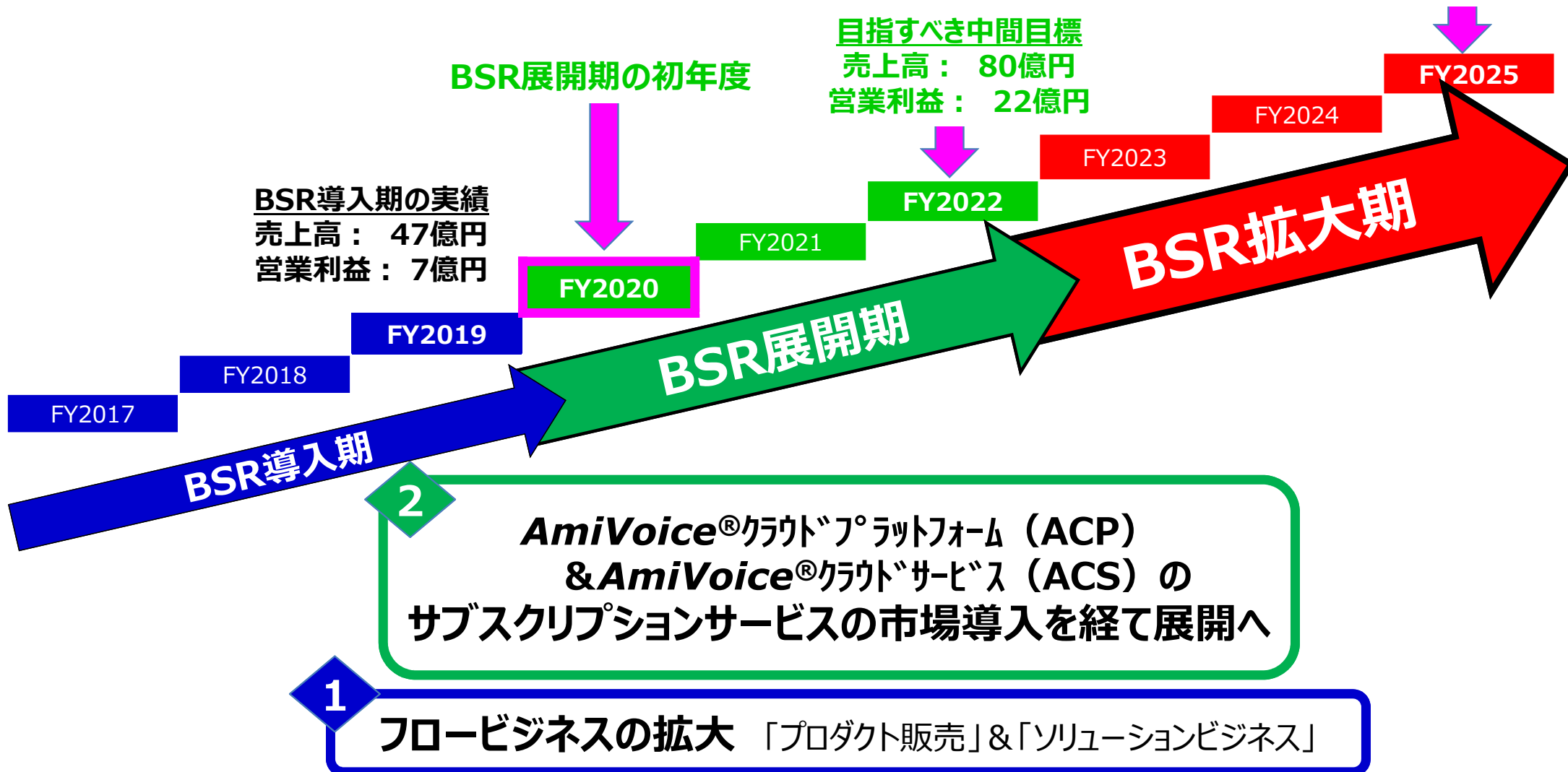
- ビジネス開発センターおよび協力会社との連携を強化し、事業拡大を進める

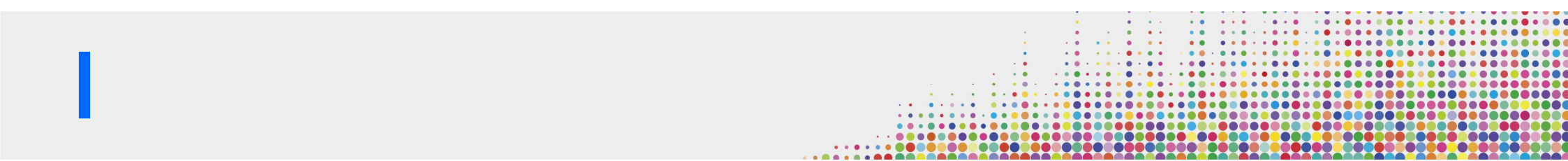


2-13. 今後の見通し

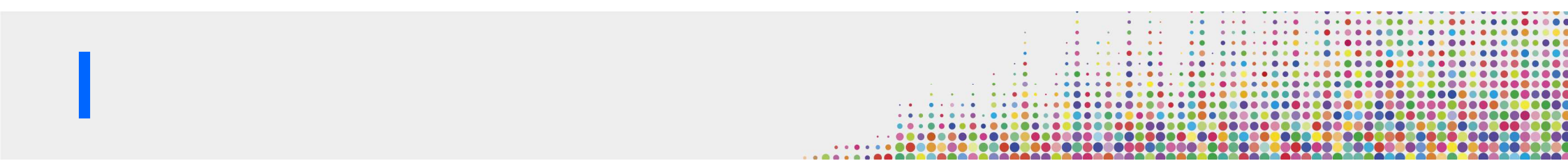
BSR3x3の中期計画

目指すべき最終目標
売上高： 200億円
営業利益率： 30%





ご清聴ありがとうございました。



補足資料

会社概要



Advanced Media, Inc.

株式会社アドバンスト・メディア

設立	1997年12月10日
資本金	69億679万円
発行株式数	18,332,724株
上場市場	東京証券取引所マザーズ市場（3773）
所在地	■ 本社 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42F ■ 大阪事業所 大阪府大阪市中央区瓦町2-3-10 瓦町中央ビル 2 F ■ 名古屋営業所 愛知県名古屋市東区葵1-25-1 ニッシンビル302 ■ 福岡サテライトオフィス 福岡県福岡市博多区博多駅南4-2-10 南近代ビル 5 F
代表	代表取締役会長兼社長 鈴木清幸
従業員数	社員数 単体：194名（平均年齢38.1歳） 連結：231名

AMIグループ°



Advanced Media, Inc.

株式会社アドバンスト・メディア



AMIVOICE THAI CO., LTD. (タイ王国)

タイ王国における音声認識ソリューションの開発および提供

株式会社 速記センターつくば

株式会社速記センターつくば

文字起こし事業および会議録作成



AMIVOICE INTERNATIONAL LIMITED (香港)

アジア圏における音声認識ソリューションの開発および提供



株式会社Rixio

建設業界向け品質検査・内覧顧客対応・内覧会場設営業務等

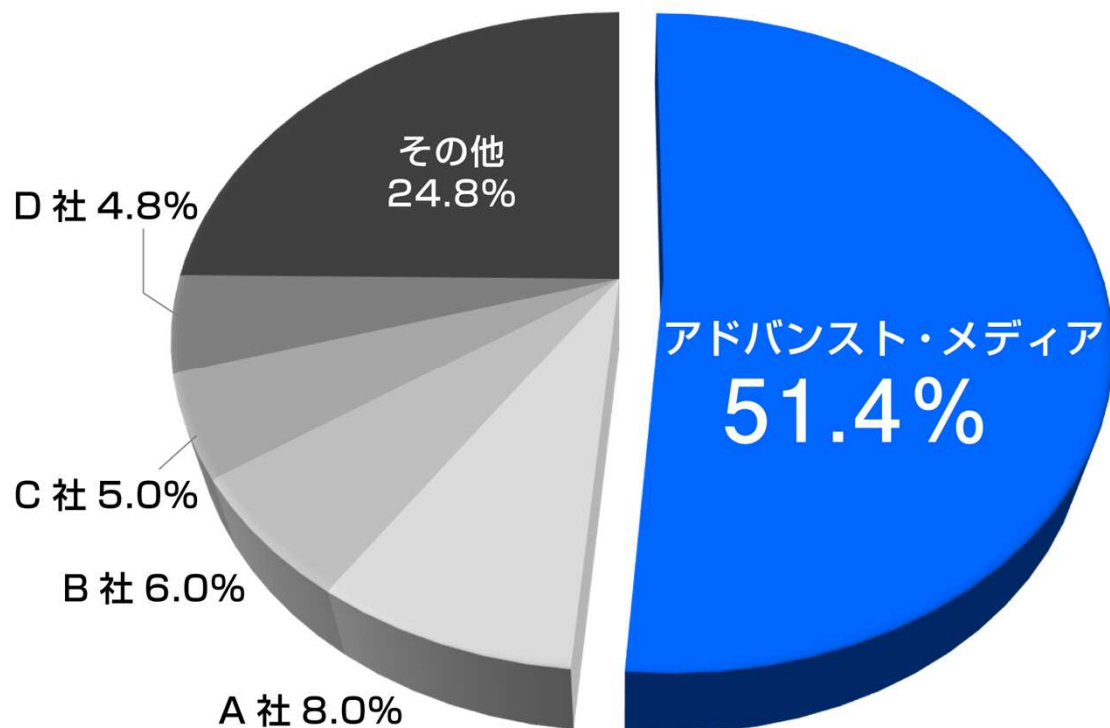
製品・サービス内容

		主な製品・サービス	主な顧客	サービス内容
B S R 1	CTI事業部	AmiVoice Communication Suite AmiAgent	コンタクトセンター	通話の全文リアルタイムテキスト化、管理者による複数通話同時モニタリング、感情解析等で対応品質向上を支援
	VoXT事業部	AmiVoice MinutesWriter、 AmiVoice ScribeAssist、ProVoXT	地方自治体、 各種民間企業	会議や講演の音声を自動テキスト化し、自治体・民間企業のRPA化を促進する音声認識文字起こしサービスを提供
	医療事業部	AmiVoice Ex7、AmiVoice CLx、 AmiVoice iNote	病院、診療所、 放射線科、調剤薬局	電子カルテや読影レポート等、各種医療文書の作成を音声認識で効率化し、医療現場の働き方改革に貢献
	STF事業部	AmiVoice Cloud Platform、 AmiVoice Keyboard、AmiVoice SBx	製造・物流・金融・製薬等、 各種民間企業	工場の検査結果や営業報告書・対面記録等、幅広い業種に向けて音声認識を活用した業務効率化ソリューションを提供
B S R 2	海外事業部	中国語版 AmiVoice Communication Suite	アジア圏の コンタクトセンター	台湾・香港・中国を中心にコールセンター向け音声認識IVRや、中国語版リアルタイム音声認識ソリューションを提供
	ビジネス開発センター	AmiVoice スーパーインスペクションプラットフォーム	建設・不動産業	建設現場における検査結果をはじめ、建築工程管理を支援する音声認識ソリューションを提供
	連結子会社	AMIVOICE THAI	タイ現地の コンタクトセンター	自社開発のタイ語音声認識エンジンを活かした音声認識IVRや、コンタクトセンター向けソリューションをタイ全土に提供
		速記センターつくば	地方自治体、裁判所	自治体を中心に会議議事録作成を受託し、音声の書き起こし業務を提供
		Rixio	建設・不動産業	品質管理・内覧会の会場設営等、人材派遣を中心とした建設業界向けサービスを提供

音声認識市場のシェア

音声認識市場：ベンダー別売り上げ金額シェア

音声認識市場：ベンダー別売上金額シェア（2019年度予測）



※出典：ITR「ITR Market View：AI 市場 2019」



※出典：ITR「ITR Market View：AI 市場 2018～2019」「ITR Market View：AI/RPA 市場 2017」
ベンダー別売上金額シェア（2015～2019年度予測）